

[05_03]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1468002>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 5 (3), 1972-06-27. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：

投稿のしおり

センターでは利用者の方々とより深い交流をはかるため、次のような種類の原稿を募集しています。

1. 随 想
2. 計算機を利用して行なった研究・開発の紹介
3. プログラムの実例と解説
4. センターに対する質問・要望
5. 利用者の声
6. その他広く計算機に関すること

原稿の掲載については広報教育委員会で検討させていただきます。

その他投稿に関するお問合せは共同利用掛
(Tel. 2256) へどうぞ。

原稿の送付先は次のとおりです。

福岡市東区箱崎3576番地(〒812)

九州大学大型計算機センター共同利用掛

編集後記

○ 長い間続けてきました TSS 実験もシステムが安定してきましたので、5月から一部運用を始めました。デマンド関係がまだ実験段階ですがこれも近い将来運用できる予定です。

端局利用の方々には実験にご協力いただきましてありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

○ センターではジョブの返却期間を短縮するため、処理方式を改善し、延長運転を始めました。これにより受付時間内に出されたジョブは翌日には大部分が返却されるようになります。現在はジョブ件数が少ないこともあって満足できる状態だと思えますが、今後ともこの満足度を維持するよう努力したいと思えます。

○ 4月から月1回相談員研究連絡会というのを行なっています。これはプログラム相談員の方々に集まっていただき、相談時の問題点不明点の調査研究、システムや処理プログラムの現状報告などプログラム技術の研究、情報の交換を行なうことを目的にしたものです。

勿論これには一般利用者の方々の参加も歓迎いたします。次期相談員を希望される方、センターとの接触を今以上に密にしたい方、上記の目的に興味のある方はどしどしご参加ください。なお、開催日はセンター2階のロビーに掲示いたします。

(井上記)